

西川社会福祉センター 事業活動計算書

(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

(単位:円) 1頁

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	新潟市指定管理事業収益	3,727,760	3,584,000	143,760
		新潟市指定管理事業収益	3,727,760	3,584,000	143,760
		サービス活動収益計(1)	3,727,760	3,584,000	143,760
	費用	人件費	2,256,711	3,004,110	△747,399
		職員給料	102,983	0	102,983
		非常勤職員給与	2,128,702	2,753,640	△624,938
		法定福利費	25,026	250,470	△225,444
		事業費	407,656	520,138	△112,482
		水道光熱費	243,941	370,855	△126,914
		消耗器具備品費	49,653	36,805	12,848
		保険料	69,710	69,710	0
		賃借料	44,352	42,768	1,584
		事務費	1,090,328	1,068,439	21,889
		福利厚生費	1,650	18,861	△17,211
		職員被服費	4,026	12,045	△8,019
		事務消耗品費	47,399	32,177	15,222
		修繕費	34,100	0	34,100
		通信運搬費	122,403	124,916	△2,513
		業務委託費	613,910	613,910	0
		手数料	8,820	8,710	110
租税公課		200	0	200	
保守料	248,820	248,820	0		
渉外費	9,000	9,000	0		
	サービス活動費用計(2)	3,754,695	4,592,687	△837,992	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△26,935	△1,008,687	981,752	
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
費用					
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△26,935	△1,008,687	981,752	
特別増減の部	収益				
			特別収益計(8)	0	0
	費用				
		特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△26,935	△1,008,687	981,752	
繰越活動増減差		前期繰越活動増減差額(12)	△4,515,751	△3,507,064	△1,008,687
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△4,542,686	△4,515,751	△26,935
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		人件費積立金取崩額	0	0	0
		修繕費積立金取崩額	0	0	0
	備品等購入積立金取崩額	0	0	0	
	施設建替資金積立取崩額	0	0	0	

西川社会福祉センター 事業活動計算書

(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

(単位:円) 2頁

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
額の部	施設整備等積立金取崩額	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	人件費積立金積立額	0	0	0
	修繕費積立金積立額	0	0	0
	備品等購入積立金積立額	0	0	0
	施設建替資金積立金積立額	0	0	0
	施設整備等積立金積立額	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△4,542,686	△4,515,751

令和 5 年度 自主事業 報告書 (施設名 : 西川社会福祉センター)

事業名	地域福祉推進事業
<p>1. 実施状況</p> <p>(1)日時 令和 5 年 8 月 18 日(金) 10:00~11:30</p> <p>(2)内容 「シナプソロジーで楽しく脳の機能を維持・活性化させましょう」</p> <p>(3)人数 講師 1 名 参加者 15 名 職員 2 名</p> <p>(4)場所 新潟市西川社会福祉センター 2 階 会議室</p> <p>(5)講師 村山昭子氏</p> <p>(6)申込 チラシを作成し、西川地区の自治会・町内会に回覧を依頼。 電話にて申込を受け付けた。</p> <p>2. 内容/参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none">・ 「20 歳を境に脳細胞が減少し、その後増えることはない。しかし神経細胞が突起(シナプス)を伸ばすことにより、細胞同士のネットワークを構築し、その力が無くなることはない。シナプソロジーで脳を活性化するための動作を実際にしてみましよう」という冒頭のあと、参加者が 2 人 1 組となりシナプソロジーに取り組んだ。左右で違う動作をするなどし、多少の難しさを感じる参加者もいたようだが、笑顔と笑い声が絶えない時間となった。・ アンケートには「とても楽しかった」「来年もこのような内容でお願いします」「笑いヨガもやってほしい」「展開が早くどんどん惹きつけられた」「一人暮らしで運動不足だったので参加してよかった」といった記入が多数あり、好評のうちに終了した。 <p>3. 収支決算</p> <p style="text-align: center;">別表のとおり</p>	

単位:円

	大項目	予算額	決算額
収入項目	参加料	0	0
	その他	20,000	20,000
収入合計 (A)		20,000	20,000
支出項目	賃金	0	0
	謝金	9,000	9,000
	旅費交通費	0	0
	通信運搬費	9,000	7,820
	消耗品費	500	490
	印刷費	0	0
	使用料及び賃借料	0	0
	委託費	0	0
	広告宣伝費	0	0
	保険料	1,000	560
	支払手数料	500	220
食料費	0	0	
支出合計		20,000	18,090
収支		0	1,910

【添付書類】

- ・ 参加者募集にあたって、チラシ、ポスター、ホームページ等を作成した場合は内容の分かるものを添付してください。また、実施状況の分かる写真などを添付してください。